

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H28-15号)

平成28年9月14日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成28年9月13日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は以下のとおりです。

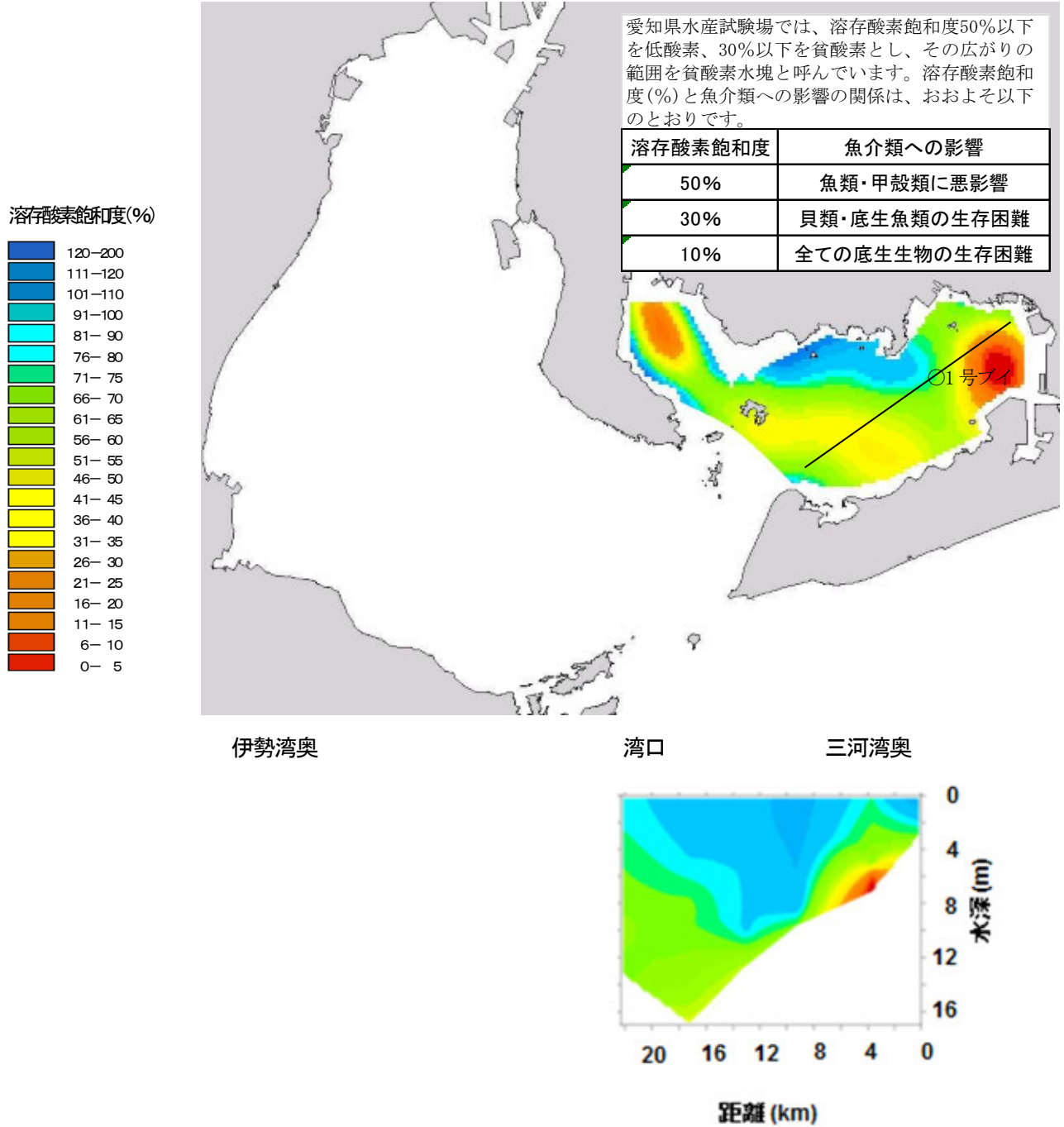


図1 三河湾(9月13)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)
(愛知県「へいわ」調査)

三河湾

9月13日の調査結果を図1、表1に示しました。前回調査(9月1、2日)に比べて知多湾及び渥美湾奥部では貧酸素水塊がやや発達しましたが、渥美湾口部では解消していました(図1)。

自動観測ブイ1号(蒲郡沖)のデータをみると、9月9、10日及び12、13日の強風による海水の上下混合があり、貧酸素水塊はほとんど観測されていません(図2)。

今後は、貧酸素化が進行すると考えられますが、台風16号の影響により貧酸素水塊が一時的に解消する可能性もあります。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	26.3	~ 27.7	26.2	~ 31.7
底層	25.7	~ 27.0	30.0	~ 33.0

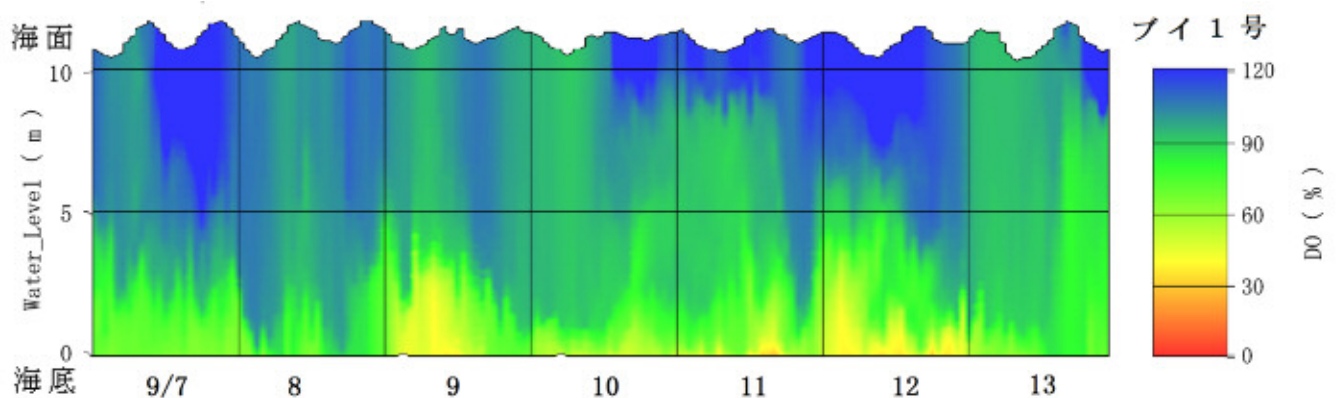


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(自動観測ブイ1号)

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況

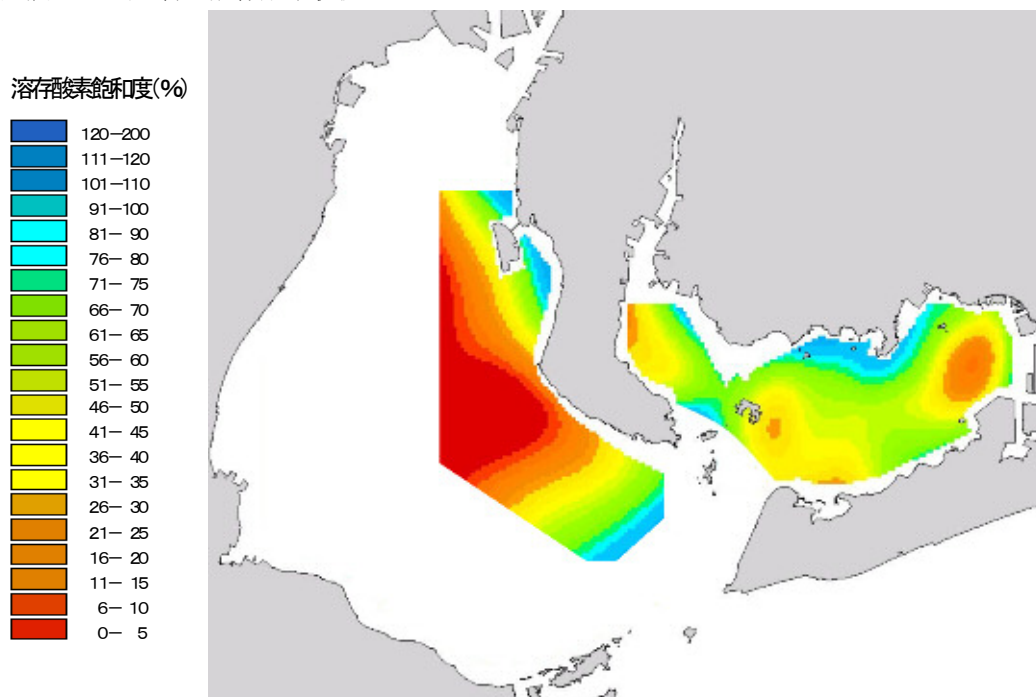


図3 平成28年9月5日(伊勢湾)、9月1、2日(三河湾)